

三福崎町文化財だより

76

福崎町教育委員会
柳田國男・松岡家記念館
神崎郡歴史民俗資料館

大庄屋三木家住宅 特別展示

福崎の文化と三木家

文化を楽しむ三木家の人びと

入場無料

展示資料紹介

妻こ姪むかひてひかん姫
小松

「寄松祝」としてよまれたこの句の作者「きせむ」は、短冊の裏面に「三木甚右衛門」の記名があることから、三木家5代目当主・通庸であると思われる。「姫小松」は正月に子どもたちが遊びに引く小さい松のことで、女の子たちが松

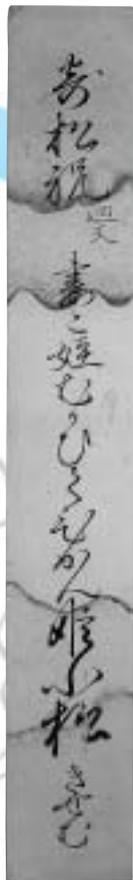
を引つ張つて遊んでいる三木家の楽しい正月の様子が目に浮かんできます。また、「廻文」と書かれているこの句を全てひらがなにしてみると、「つまこめひむかひてひかん（む）ひめこまつ」

逆から読んでも同じ句として読むことができる面白い句になっており、通庸の遊び心が感じられます。

特別展示では、三木家の当主らの和歌短冊をはじめ、漢詩集や書画、書簡など三木家の文化活動に関する資料を展示します。三木家文芸の風を感じに、文化の秋はぜひ三木家へお越しください。

三木家が姫路藩の大庄屋を務めた時代、地方農村の百姓たちも文化活動を楽しむようになっていました。周辺地域を代表する大百姓である三木家の人びとも、漢詩や和歌、書画、生け花など多岐にわたる文化に関心を寄せていました。

本展では、三木家に伝わる資料の中から、三木家当主や地域知識人の詩文や書画などを通して、文化を楽しむ三木家の人びとの姿を紹介するとともに、福崎町域の文化と三木家の果たした役割を考えます。



通庸俳句短冊



花道書『千代の香』

三木家入門講座 「三木家の文化的活動」

三木家は大庄屋として地域を治めるだけでなく、地域文化の担い手としても活躍しました。近年の調査からわかった三木家の文化活動など、三木家の基礎知識を楽しく学びます。

日時：11月24日(日) 13:30～15:00

講師：井上舞さん

(神戸大学大学院人文学研究科特命助教)

場所：大庄屋三木家住宅 主屋

申込不要・入場無料

会期：11月12日(火)～12月22日(日)

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日：11月 月曜日

12月 平日(土・日のみ開館)

発掘調査からみるむかしの福崎

～平成30年間の調査成果から～

福崎町では、1万年以上前から現在までさまざまな知恵と工夫を用いながら人々が生活してきました。それらの痕跡が、発掘調査をとおしてわたしたちの目の前に姿を現してくれます。

本展では、平成の30年間の発掘調査成果を出土した土器などの資料や調査の写真を用いながら紹介します。身近な福崎町の歴史に触れ、むかしの人々の暮らしを見つめるきっかけとします。

会 期：12月1日(日)まで **入場無料**
開館時間：9:00～16:30（入館は16:00まで）
11月の休館日：5日・11日・18日・25日

調査の写真から平成30年間で変わりゆくまちなみのようすもわかるね！



平成23年度調査実施
西治下代ノ下モ遺跡出土



平成20年度調査実施 南田原条里遺跡（中島地区）



平成16年度調査実施
町指定史跡相山古墳（西大貫地区）

同時開催 「記念物100年」展

令和元年は、「記念物(史跡名勝天然記念物)」保護の取り組みが始まって100年の節目の年にあたります。

展示では、町内の記念物とともに各地の取り組みをパネル等で紹介します。

会 期：12月1日(日)まで 場 所：歴史民俗資料館 展示室
開館時間：9:00～16:30（入館は16:00まで）

連続講座

申込不要・受講無料

「発掘調査からみるむかしの福崎」

展示に合わせ、町内の発掘調査成果についてわかりやすく紹介する講座です。縄文時代から近世に至る町内の歴史に触れてみませんか。

日 時：11月16日(土) 13:30～15:00 場 所：歴史民俗資料館 2階
講 師：渡辺昇（福崎町教育委員会埋蔵文化財専門職員）

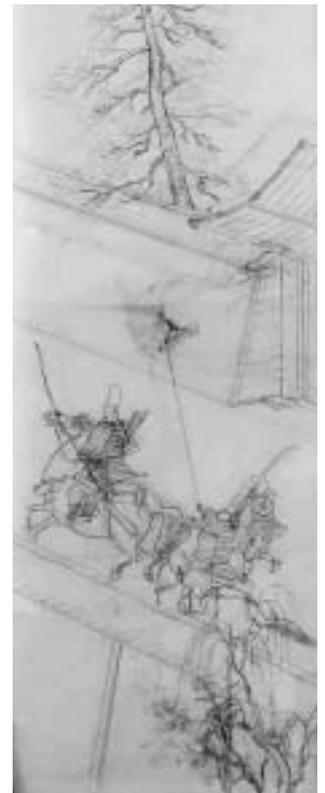
柳田國男・松岡家記念館秋季企画展

入場無料

「松岡映丘画稿展やまと絵でみる平家物語の世界」

松岡映丘がやまと絵式で描いた作品から、補修を終えた作品や、平家物語の時代を題材とした作品を紹介します。

会 期：12月1日(日)まで 場 所：柳田國男・松岡家記念館
開館時間：9:00～16:30（入館は16:00まで）
休館日：月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日



たいらのただのり
平 忠度画稿

松岡五兄弟 井上通泰

第46話



福崎の身近にある歴史を掘り起こそう

柳田國男・松岡家記念館の資料たち

井上通泰宛森鷗外書簡

神戸大学大学院人文学研究科 特命助教 井上 舞

今回紹介するのは、明治の文豪、森鷗外から井上通泰に宛てられた書簡です。

通泰と鷗外の交流については、以前にも「松岡五兄弟」の中で紹介したことがありますが(第18話)。少しだけおさらいしておく、2人は共通の知人である賀古鶴所の紹介で知り合い、以降、文芸活動などを通して交流を深めていきました。また、当時を代表する知識人・文化人であり、軍人でもあった鷗外への存在は、通泰の弟である國男や静雄にも影響を与えました。

されています。書簡は、継紙に筆でしたためられており、末尾の日付は「二十一日」となっています。本紙には年代が記されていませんが、封筒に「8. 2. 21」の消印があります。明治8年の段階では2人は出会っておらず、昭和8年にはすでに鷗外は亡くなっています。よって、この書簡は大正8年(1919)2月のものと判断できます。

それでは内容を見てみましょう。(内容がわかりやすいように、難しい言葉を言い換えたり、言葉を補ったりしています)

拝啓 先日ありがとうございます。ございまして。とにかく健康がすぐれないため、会にも出席できず、長くお目にかからないので、いたずらにあなたの姿を思い浮かべるばかりです。まだ世に出ていない、良い出来の歌を、何度も吟誦しています。

去る13日に新聞を見て、急ぎ小田原に向かう車中で別紙の歌を作りました。少し生気の詠みぶりとは思いますが、一度見ていただき、ご意見くださいますようお願いいたします。

前半は近況が記されています。後半部分では「別紙」の歌の評価を依頼しています。ただ「別紙」については残っていないため、どのような歌であったかはわかりません。また、この書簡には、13日の新聞を見て急ぎ小田原に向かったと書かれています。いったい、何があつたのでしょうか。書簡の日付から推測して、大正8年2月13日の「東京朝日新聞」(現在の「朝日新聞」)を見てみると、そこには大きく「山縣公重患」の見出しがありました。

記事には、小田原の別荘で過ごしていた山縣公が、2月1日の夜に発熱。以降、高熱

が続き肺炎を併発していること。医師の談話として、82歳という高齢であり、体も衰弱しており、今が最も危険な状態であることなどが記されています。

「山縣公」とは、長州出身の政治家、山縣有朋のことです。山縣は政治家として活躍するかたわら、歌会「常盤会」を主催しており、この会に携わっていた通泰や鷗外の、有力な後ろ盾でもありました。当時、世界規模で新型のインフルエンザ(スペイン風邪)が猛威をふるっており、山縣もこれに罹患したと考えられています。

鷗外がどの新聞に目を通したのかはわかりませんが、ともかく、山縣有朋重篤の記事を見て、あわてて小田原に向かったのでしょうか。そうした状況の中で詠んだ、「チト生イキナル詠口」で、わざわざ通泰に見てもらいたいほどの歌とはどのようなものだったのでしょうか。気になりますね。



井上通泰宛森鷗外書簡(柳田國男・松岡家記念館蔵)

第7回子どももふるさと展 開催中!!

福崎町では、町内の小・中学生を対象に、地域の歴史や文化を調査研究した作品を募集し、優れた作品には「柳田國男ふるさと賞」を贈り表彰しています。

本展では、第7回柳田國男ふるさと賞での優秀作品を展示します。福崎町内の小・中学生の力作をぜひご覧ください。

会期 12月8日(日)まで
場所 柳田國男・松岡家記念館2階
会議室

問い合わせ先 柳田國男・松岡家記念館
(☎22・1000)



日本民俗学会 研究奨励賞表彰式

福崎町では、日本民俗学会の研究奨励賞に副賞を贈っています。この賞は35歳未満の次世代の民俗学を担う若手研究者へ授与されるものです。

今年、原田寿真さん(国立療養所菊池恵楓園社会交流

会館学芸員)の論文「縁を結ぶ人々 国立ハンセン病療養所菊池恵楓園の串い慣行から」が受賞されました。

10月13日(日)筑波大学で開催された日本民俗学会第71



受賞者の原田さん(右)と高寄教育長

回年会において、研究奨励賞表彰式が執り行われ、福崎町賞・金10万円を贈りました。なお、受賞論文は柳田國男記念館などで閲覧できます。

岩田健三郎さんの版画教室

日程 12月8日(日)
時間 13:30~
場所 歴史民俗資料館2階
材料費 100円
持ち物 筆記用具、彫刻刀
定員 40名(要申込)
問合わせ 柳田國男・松岡家記念館
(☎22・1000)

今年も岩田健三郎さんによる版画教室を開催します。版画で手作りの年賀状を作ってみませんか。

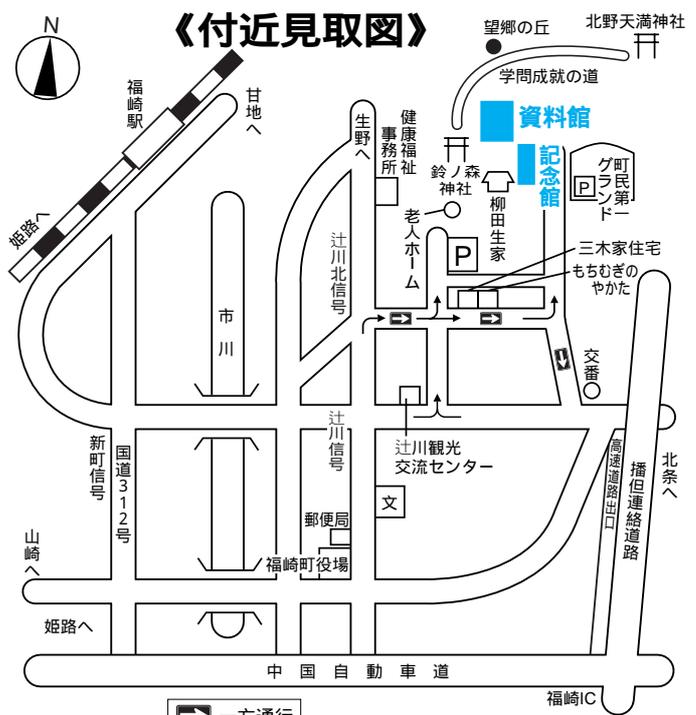
11月は文化財保護 強調月間です

文化財は、地域の歴史を伝えてくれる大切なものです。かけがえのない郷土の歴史遺産を、これからも長く未来へ守り伝えていきましょう。



町指定文化財(民俗) 浄舞(熊野神社)

《付近見取図》



柳田國男・松岡家記念館 歴史民俗資料館 利用案内

開館時間 午前9時~午後4時30分
休館日 月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(土・日曜の場合は開館)、12月28日、1月4日
入館料 無料
交通 JR播但線で福崎駅下車、タクシー約10分。車は播但連絡道路・中国自動車道で福崎ICから約5分、または国道312号線を利用。



福崎町文化財だより 76 発行 令和元年11月7日
・福崎町教育委員会
福崎町南田原3116の1
☎0790220560
・柳田國男・松岡家記念館
・神崎郡歴史民俗資料館
福崎町西田原1038の12
☎0790221000
(記念館)
☎0790225699
(歴史)



農業委員会 だより

農地パトロールを実施しました

福崎町農業委員会では、8月29日・30日の2日間、町内全域を各委員の担当地域ごとの4班に分かれ、農地パトロールを行いました。

現地調査を行うと、今年度、新たに遊休農地になったものもあれば、昨年度、遊休農地であったものが、保全管理や営農



再開をされているものもありました。

9月の農業委員会総会で検討・確認を行った結果、遊休農地面積約14ha、164筆となり、対象となる所有者等に「利用意向調査等」を送付します。

農地を管理しないまま放置すると、周辺の農地や住民に迷惑がかかりますし、固定資産税が課税強化になる可能性もあります。草刈りや耕起などをを行い、いつでも耕作を再開できるように農地の適正な管理をお願いします。

また、遊休農地のほか、違反転用も多く確認され、順次所有者等に「指導通知」を送付します。

農地を無断で転用するのは、農地法違反です！

許可を受ける必要があるにもかかわらず許可を受けずに転用した場合や、原状回復命令に違反した場合には、個人は3年以下の懲役又は300万円以下の罰金、法人は1億円以下の罰金の適用もあります。違反転用にお心当たりのある方は、農業委員会にご相談ください。

農業委員会事務局
(農林振興課内 内線315)

『ため池教室』を開催しました

9月27日にフロヤ池(加治谷区)でため池教室が開催されました。主催は加治谷自治会で、田原小学校の4年生85人が参加しました。ため池の仕組みや生息する生き物や植物について学んだり、実際にため池の中に入って泥だらけになりながら魚を捕まえたりしました。大きなコイやカメも見つけました。

ため池は地域の憩いの場ですが、危険も潜んでいます。ため池に行くときは必ず大人といっしょに行きましょう。



(農林振興課)

ご協力ください 有害鳥獣による農作物被害の対策

イノシシ、シカ、アライグマなどの野生動物の人里への出没が増えています。野生動物が人里へ出没するということは、その場所がエサ場になっているということです。獣害対策の基本は、人里を「良いエサ場でなくす」ことです。

野生動物対策の基本

エサをなくす・・・里へ下りてくる目的をなくす
エサとなる誘引物(農作物や果樹の収穫残、収穫後の稲のヒコバエ、野菜くず、生ゴミ、ペットのエサ等)の除去を徹底しましょう。

居心地を悪くする・・・隠れ場所をなくす
人里と山との間の茂みをなくし、見通しを良くしましょう。

追い払う・・・恐怖を与える
人里に出てきた野生動物を脅し、追い払いましょう。

柵で囲む・・・野生動物を寄せつけない

- ・柵の新設は、柵の種類や設置場所、維持管理について、集落全体で事前に十分協議しましょう。
- ・既設の柵は、破損箇所や出入り口のチェックなど定期的なメンテナンスを実施しましょう。
- ・電気柵は定期的な電圧チェックと漏電防止のための草刈り、ワイヤーの弛みの点検が必要です。



兵庫県では「ストップ・ザ・獣害対策」として、自ら捕獲活動等に取り組む集落に対して、箱わな・囲いわな等による捕獲手法や被害対策の指導を行う事業を行っています。ぜひご活用ください。詳しくは農林振興課までお問い合わせください。

農林振興課(内線315)

令和元年度 自衛官等募集

募集種目	応募資格等	受付期間
自衛官候補生 (男子・女子)	18歳以上33歳未満の者	年間を通じて
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒【推薦】	男子で中卒(見込含)17歳未満の、学校長が推薦できる者	11月29日まで
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒【一般】	男子で中卒(見込含)17歳未満の者	翌 1月6日まで
貸費学生 【技術】	大学の理学部、工学部3・4年次の者(正規の修業年限を終わる年の4月1日現在で26歳未満) 大学院(専門職大学院を除く)修士課程在学者(28歳未満)	翌 1月6日まで

問い合わせ先

自衛隊兵庫地方協力本部 姫路地域事務所
☎079-282-0535

11月は「労働保険適用促進強化期間」です

社員、従業員、アルバイトなど、労働者を一人でも雇い入れた事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)の加入手続きをして、労働保険料を申告・納付することが義務づけられています。

労働保険の加入手続きを行っていない事業主の方は、労働者が安心して働けるように早急にご手続きを行ってください。

詳しくは下記までご連絡ください。

姫路公共職業安定所

☎079-222-4432

姫路労働基準監督署

☎079-224-1481



下水道に異物を流さないでください!



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

最近、下水道に異物が流入し、処理場へ汚水を送るためのポンプ機械が停止する事態が多発しています。

ポンプ機械が停止すると、マンホールから汚水が溢れ出し、接続している家庭の排水設備(トイレ・排水口等)に汚水が逆流してしまう恐れがあります。そのようなことが起こらないよう、次のものは絶対に下水道に流さないでください。



ポンプから除去した異物

下水道に流せないもの

布類

雑巾、タオル、ハンカチ、下着などが、たびたびポンプの回転羽根に絡まっています。トイレに落としてしまった場合は必ず拾い上げてそのまま流すことがないようにお願いします。

紙類

ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、生理用品、紙おむつなど、トイレトーパー以外の水に溶けない紙類は流さないようお願いします。

残飯

調理くずや食べ残しは三角コーナーなどを使い、ごみとして捨ててください。食器についた汚れは先にふき取るなど、残飯を流さない工夫をお願いします。

油類

てんぷら油やエンジンオイルなどの残油・廃油は、処理場での汚水浄化処理に影響を及ぼすので流さないようお願いします。

また、揮発油が流入すると下水管内部で可燃ガスが充満し、発火・爆発する危険性があります。

上下水道課(内線382)

11月・12月の行事予定



にこにこひろばで作って遊ぼう!

申込みは不要です。材料はこちらで用意します。
9:30～11:00の都合のよい時間におこしてください。

場所 にこにこひろば

対象 就学前の子どもとその保護者・先着30人

11月の製作『クリスマスリース』
11月21日(木) 製作時間:約20分
12月の製作『お正月飾り(干支)』
12月19日(木) 製作時間:約20分

問い合わせはにこにこひろばへ。

個別相談

11月19日(火)・12月17日(火)(1日3組まで)

場所:文化センター 2階 和室

個別相談員:大内和恵

申込みは下記の3施設
で受付します

「あそびのひろば」

おんがくあそびの会【ドレミ】

11月14日(木) 10:00～11:00

八千種研修センター

絵本とおはなしの会【ぐりとぐら】

12月5日(木) 10:00～10:40

文化センター 2階 和室

・問い合わせはともだちひろばへ。申込みは不要です。



地域支援活動「すきっぷひろば」 11月・12月の予定

日程	実施場所	日程	実施場所
11月1日(金)	八反田公民館	11月28日(木)	文化センター
11月5日(火)	辻川公民館	12月2日(月)	南大貫公民館
11月8日(金)	図書館	12月4日(水)	西治公民館
11月15日(金)	八千種幼稚園		
11月18日(月)	山崎公民館		
11月25日(月)	田尻公民館		

【時間】10:00～11:00

どこの公民館・幼稚園でも
ご参加いただけます。

クリスマス会のお知らせ

おひさまらんど

“クリスマスツリー”を作しましょう。
作った後はクリスマス会を楽しみましょう!

日時 12月13日(金)

16日(月)・17日(火)

いずれも10:00～11:30

対象 就園前の子どもと
その保護者

定員 各日とも10組



にこにこひろば

乳幼児向けミニコンサートのクリスマス会です。
親子で楽しんでください。

日時 12月18日(水) 10:00～11:00

場所 にこにこひろば

出演 すみびょん&みかぼん

対象 就園前の子どもとその保護者

定員 30組



申し込みは11/6(水)から、おひさまらんどで受付。
両方に申し込むことはできません。

おひさまらんど、にこにこひろばでは、幼稚園園庭でも遊べます。(受付必要。)

定員を定めている行事への参加は、福崎町に在住の子どもとその保護者に限ります。

子育て情報は福崎町ホームページでもご覧になれます。アドレス<http://www.town.fukusaki.hyogo.jp>

ともだちひろば

(西部子育て学習センター)

火～金曜日 9:00～16:00

文化センター2階

☎22-7830 FAX22-2561

おひさまらんど

(福崎子育て支援センター)

月～金曜日 9:00～17:00

土曜日 9:00～12:00

福崎幼稚園内

☎22-2308 FAX22-2313

にこにこひろば

(東部子育て学習センター)

月～木曜日 9:00～16:00

田原幼稚園内

☎22-1058 FAX22-1058

子育て支援に関することはEメール ko-shien@town.fukusaki.ne.jp

くらしのゼミナール

捨てちゃう物を使って
小物をつくろう!



普段ゴミとして捨ててしまう物。ちょっと待って!

ひと工夫すれば素敵な小物に変身しますよ。

日時 12月22日(日) 13:30~15:00

場所 生活科学センター

講師 小國冷子さん

参加費 100円(材料費)

定員 先着15人

申込 11月22日(金)
~12月6日(金)

申し込み・問い合わせ先

生活科学センター ☎22-4977(月曜日定休)



2019(令和元)年度
神戸医療福祉大学
公開講座のご案内



「いつまでも健康で幸せに
過ごすための健幸講座」

日程	テーマ	講師
11月20日 (水)	気軽に!簡単! 介護予防運動を学ぼう!	教授 田中利明
11月27日 (水)	脳とからだを動かす健幸体操の 秘密とは!?	専任講師 辻慎太郎
12月4日 (水)	からだの中から元気になろう! -効果的な栄養のとり方-	教授 北出かおる
12月11日 (水)	観て楽しむオリンピック~ パラリンピック	専任講師 阿部征大

場所 神戸医療福祉大学 B棟8階

時間 11:00~12:20(受付10:30~)

定員 各回50人

アクセス 福崎駅からスクールバス利用可
(10:25発・無料) 駐車場完備

申込方法 HP、電話またはメールで、氏名・
参加希望日・人数・交通手段をお知
らせください。

当日参加も可能です。お問い合わせください。

申し込み・問い合わせ先 神戸医療福祉大学

庶務課 ☎22-2620(代表)

ホームページ <http://www.kinwu.ac.jp>

Eメール kokaikoza@sw.kinwu.ac.jp

第30回
自然歩道を歩こう大会

11月23日(土・祝)

8:00受付開始

福崎町の豊かな自然と歴史
が調和した自然歩道を散策し、
深まりゆく秋の一日を過ごし
ませんか。



コース	距離	みどころ
のんびり	約9km	應聖寺・金剛城寺
ファミリー	約14km	七種山
健脚	約20km	七種の滝

集合場所 神戸医療福祉大学キャンパス

参加費 200円

事前申込 11月15日(金)まで

当日申し込みも可能です

申込方法 電話かFAXで参加者全員の氏名、住所、
性別、年齢、電話番号、参加するコースをお知
らせください。

未就学児は保護者同伴でご参加ください

申し込み・問い合わせ先

住民生活課(内線372・373) / FAX22-5980

節目の大会となる今回は参加者全員に特別記
念品を進呈します。

写真コンクールを開催します。

写真は縦180mm×横190mm以内。募集期間
は12月13日(金)までです。詳細は福崎町ホ
ームページでご確認ください。

お正月用 寄せ植え教室

ランを使った寄せ植えを作ります。玄関を華や
かに飾って新年を迎えませんか。

県立フラワーセンターの先生に植え方や手入れ
の仕方を教わります。ぜひご参加ください。

日時 12月21日(土) 13:30~

場所 文化センター

参加費 3,500円(材料費)

持ち物 軍手・スコップ

募集人数 30人

申込 12月5日(木)まで

申込先 文化センター

☎22-3755

